

## 聖アンデレ教会のみなさま

平和

日々の祈りのうちに、それぞれが大切にしている人びと、またわたしたち教会の  
交わりの中にあるひとびとを覚えていただいていることを、喜びをもって受けと  
め、神さまのみ名をほめたたえます。

神さまがその豊かな愛のうちに、この世界に変わらぬ恵みと導きをしめし、  
困難な時もともに歩んでくださることに、わたしたちが気づき続けることがで  
きますよう祈念します。

人の気配がなく祈りの声さえも響きすぎる広々として聖堂立って、聖アンデ  
レ教会とそれに連なる人びと、東京教区また世界に広がる教会を覚えて、そし  
て多くの仲間と交わりをともにしていることを確かめながら祈ります。世界と  
そこに生きる人びとを覚えて祈るとき、決して一人きりではないということ  
を実感しています。また日々そこで読まれる聖書のみ言葉の祝福に満ちた意味あ  
いも、このような時であるからこそ、さらに明らかに響いているように感じる  
のは、私だけでしょうか。

まだしばらく、多くの人びとに呼びかけ、ともに集い、礼拝と祈りのときをご  
一緒することはできませんが、それぞれの場所にあって、互いに覚え合い、祈  
りあい、支え合うものとして、祈りをともにしていただきますよう、かさねてお  
願いをいたします。

「わたしが喜ぶのは愛であっていけにえではなく神を知ることであって焼き尽  
くす献げものではない。」 ホセア 6：6 冊子「大斎節の黙想」にある今日の聖  
書箇所より

お互いの命の存在を大切にしよう愛、神さまのみ心を知るため、今一人ひとり  
がなしうることを思い巡らしたいと思います。感謝。

2020年3月21日

牧師 司祭フランシス下条裕章